

令和5年度 当初予算

全会計

令和5年度の全会計の当初予算総額は、104億7,042万3千円で、前年度に比べ21億2,249万3千円(25.4%)の増額となっています。

(単位:千円)

会計名	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額	増減率
一般会計	8,807,289	6,702,316	2,104,973	99.2%
国民健康保険事業特別会計	1,245,292	1,235,252	10,040	0.8%
後期高齢者医療特別会計	194,922	185,831	9,091	4.9%
住宅新築資金等貸付事業特別会計	834	1,184	△ 350	△ 29.6%
バス事業特別会計	22,469	22,452	17	0.1%
水道事業会計	199,617	200,895	△ 1,278	△ 0.6%
計	10,470,423	8,347,930	2,122,493	25.4%

一般会計歳入予算内訳

	令和5年度	構成比	令和4年度	増減額	増減率
町税	646,109	7.4%	651,003	△ 4,894	△ 0.8%
地方譲与税	86,866	1.0%	92,564	△ 5,698	△ 6.2%
利子割交付金	200	0.0%	400	△ 200	△ 50.0%
配当割交付金	1,500	0.0%	1,500	0	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0%	1,000	0	0.0%
法人事業税交付金	10,000	0.1%	6,000	4,000	66.7%
地方消費税交付金	189,000	2.2%	200,000	△ 11,000	△ 5.5%
環境性能割交付金	8,000	0.1%	5,700	2,300	40.4%
地方特例交付金	1,770	0.0%	2,272	△ 502	△ 22.1%
地方交付税	3,012,860	34.2%	2,992,605	20,255	0.7%
交通安全対策特別交付金	1,362	0.0%	1,453	△ 91	△ 6.3%
分担金及び負担金	11,586	0.1%	20,868	△ 9,282	△ 44.5%
使用料及び手数料	163,097	1.9%	161,301	1,796	1.1%
国庫支出金	1,022,542	11.6%	721,687	300,855	41.7%
県支出金	626,251	7.1%	670,709	△ 44,458	△ 6.6%
財産収入	20,078	0.2%	9,166	10,912	119.0%
寄附金	73,053	0.8%	40,588	32,465	80.0%
繰入金	284,614	3.2%	215,968	68,646	31.8%
繰越金	1	0.0%	1	0	0.0%
諸収入	155,743	1.8%	162,016	△ 6,273	△ 3.9%
町債	2,491,657	28.3%	745,515	1,746,142	234.2%
合計	8,807,289	100.0%	6,702,316	2,104,973	31.4%

(主な増減理由)

○町税

・納税義務者の減少による個人町民税の減額等により前年度に比べ、489万4千円の減額となっています。

○地方交付税

・国の地方交付税総額の増額等により前年度に比べ、2,025万5千円の増額となっています。

○分担金及び負担金

・今年度からの保育料の完全無料化等により前年度に比べ、928万2千円の減額となっています。

○国庫支出金

・事業完了に伴い新型コロナウイルスワクチン接種事業、彦山駅防災施設整備事業の補助金は減少となりますが、朝日ヶ丘団地建替事業、小中学校建設事業及び公共土木災害復旧事業の事業費の増加等により前年度に比べ、3億85万5千円の増額となっています。

○県支出金

・日田彦山線沿線地域振興事業の事業費の減少等により前年度に比べ、4,445万8千円の減額となっています。

○財産収入費

・町有林の伐採に伴う立木の売払い等により前年度に比べ、1,091万2千円の増額となっています。

○寄附金

・ふるさと寄附金の増加により前年度に比べ、3,246万5千円の増額となっています。

○繰入金

・野田公共用地内補修工事の事業終了に伴い林業振興基金繰入金は減少となりますが、モノライダー部品交換工事の実施に伴う物産販売事業基金繰入金や財政調整基金繰入金の増加により前年度に比べ、6,864万8千円の増額となっています。

○町債

・朝日ヶ丘団地建替事業に係る公営住宅建設事業債、小中学校建設事業に係る過疎対策事業債、公共土木災害復旧事業に係る災害復旧事業債の増加により前年度に比べ、17億4,614万2千円の増額となっています。

令和5年度 一般会計歳出予算内訳

費 目	令和5年度	構成比	令和4年度	増減額	増減率
議会費	81,823	0.9%	85,897	△ 4,074	△ 4.7%
総務費	1,066,089	12.1%	1,284,300	△ 218,211	△ 17.0%
民生費	1,954,995	22.2%	1,962,113	△ 7,118	△ 0.4%
衛生費	381,607	4.3%	377,583	4,024	1.1%
労働費	1,406	0.0%	1,456	△ 50	△ 3.4%
農林業費	460,033	5.2%	416,917	43,116	10.3%
商工費	132,439	1.5%	387,521	△ 255,082	△ 65.8%
土木費	960,265	10.9%	612,567	347,698	56.8%
消防費	234,114	2.7%	240,637	△ 6,523	△ 2.7%
教育費	2,685,475	30.5%	571,204	2,114,271	370.1%
災害復旧費	84,435	1.0%	13,430	71,005	528.7%
公債費	754,608	8.6%	738,691	15,917	2.2%
予備費	10,000	0.1%	10,000	0	0.0%
計	8,807,289	100.0%	6,702,316	2,104,973	31.4%

(主な増減理由)

○議会費

・議員定数の減に伴う報酬等の減少により前年度に比べ、407万4千円の減額となっています。

○総務費

・自然共生型アウトドアパーク整備事業、彦山駅防災施設整備事業、町長及び町議会議員一般選挙費の事業完了等により前年度に比べ、2億1,821万1千円の減額となっています。

○民生費

・高齢者生活支援センターの廃止に伴う指定管理料の減少や園児数の減に伴い保育園施設型給付費委託料の減少等により前年度に比べ、711万8千円の減額となっています。

○衛生費

・大任町し尿処理・じん芥処理・埋立処分施設建設事業費負担金の増加や新規事業の出産・子育て応援金事業等により前年度に比べ、402万4千円の増額となっています。

○農林業費

・防災重点農業用ため池耐震事業の事業開始や国土調査事業の事業費の増等により前年度に比べ、4,311万6千円の増額となっています。

○商工費

・英彦山スロープカー車両更新工事の完了や英彦山ホテル和の休館に伴う指定管理料の減等により前年度に比べ、2億5,508万2千円の減額となっています。

○土木費

・小森川改修工事や朝日ヶ丘団地の第3期建築工事の開始等により前年度に比べ、3億4,769万8千円の増額となっています。

○教育費

・小中学校建設事業の事業費の増等により前年度に比べ、21億1,427万1千円の増額となっています。

○災害復旧費

・令和4年の台風14号で被災した町道及び町有地の復旧事業により前年度に比べ、7,100万5千円の増額となっています。

○公債費

・令和元年度に借り入れた災害復旧事業債及び臨時財政対策債、令和3年度に借り入れた防災行政無線システムサーバー等の更新事業に係る緊急防災減債事業債の元金償還の開始や小中学校建設事業に伴う資金不足が予想されるため、一時借入金の利子増加等により前年度に比べ、1,591万7千円の増額となっています。